

# 弥彦村社教だより

平成29年 7月12日 NO. 6  
弥彦村社会教育委員の会

## 《平成29年度の活動について》

5月23日に文化会館において、平成29年度の社会教育委員の委嘱式が行われました。今年度から、新たに3名を加え、7人体制で臨むことになりました。林教育長から委嘱状を受け取り、今年度の弥彦村社会教育関係事業の説明を聞きました。その後、堀委員長から「社会教育委員の役割」と題してプレゼンテーションが行われました。委嘱されたものの、新人3名にとって社会教育委員は何をするのかよく分からないというのが本音でした。

**社会教育委員の今日的役割**として、次の4点の説明がありました。

- ① 学校・家庭・地域をつなぐパイプの役割      ② 行政と市民の橋渡しの役割  
③ 家庭・地域の教育力向上への貢献      ④ 社会教育のネットワーク形成

と、説明があったものの、今後の様々な研修や活動を通じて、できることから取り組むことを確認して終了しました。

6月21日に第1回社会教育委員の会を弥彦中学校で開催しました。28年度の活動を振り返り、課題と改善点を確認した上で、今年度の活動計画を立てました。

### <29年度活動計画>

月	日	曜日	時間	会場	内容
7	4	火	17:00~	弥彦中	第2回社会教育委員の会
9	7	木	10:00~	津南町	第56回中越社会教育研究集会
	12	火	16:00~	弥彦中	第3回社会教育委員の会
	30	土	15:00~	弥彦中	<b>第3回弥彦村交流会</b>
10	20	金	10:00~	阿賀野市	第17回県社会教育研究大会
11	7	火	16:00~	弥彦中	第4回社会教育委員の会
	18	土	9:00~	文化会館	<b>教育フォーラム</b>
	25	土	未定	未定	<b>子育て支援事業</b> (未定)
1	16	火	16:00~	弥彦中	第5回社会教育委員の会
2	未	未	未	村教育委員会	教育委員・社会教育委員合同会

※ 太字の催しは、一般の皆様が参加できるものです。

今年度は、昨年度までの活動を一步前進させようと考えております。まずは、事業への参加者を増やし、活動に協力してくださる団体や個人を確保したいと思います。

皆様、どうぞ、ご協力ください。

(文責 堀)

## 《地域の情報・・・新旧の住民が手を携えて燈籠講中を結成》

平成26年の「彌彦神社燈籠押し」に初参加した「弥彦ひかり講中」は大戸・川崎・峰見・美山の四地域の住民によって結成された講中です。

この地域は、大字大戸・大字川崎が古い集落なのに対し、峰見・美山（大字がつかない）は、いわば、新興住宅地で、他市町村から移り住んだ住民も多い地域です。しかし、この地域住民の「燈籠まつり」に対する熱意には、目を見張るものがあるといえます。地域をまとめ、弥彦の伝統行事に新たに参加することになったその団結力は、何によって育まれたのでしょうか。

以前から、氏子青年会会員が村の伝統行事「弥彦燈籠まつり」に参加する小中学生に、花燈籠作りや木遣り指導を続けています。そこに最近、ひかり講中をはじめ、桜井郷・矢作・上泉の燈籠講中のメンバーも指導に加わるようになったと聞きました。親と子が、それぞれ燈籠まつりに参加することで、家族の絆も一層深まっていくような気がしてきます。

（文責 柏原）

## 《新社会教育委員の抱負》

### 社会教育委員に囑託されて・・・丸山 浩

今年より、新しく社会教育委員に任命され、6名の委員の皆さんと一緒に社会教育委員の活動に参加させていただくことになりました。

これまで、会議を二回そして県教育委員会主催の研修会に参加させていただきましたが、委員として弥彦村の社会教育にどのような形で貢献できるのか、どのような活動をしたら良いのか、いまだに具体的な方向性が浮かんできていません。しかし、先輩委員の意見を聴きながら、社会教育委員の責務を全うできればと思っています。

『学校と地域の連携・協働、将来の地域人材の育成、地域住民同士のつながりを深める』などの活動をする社会教育委員の役割に貢献できるように、責任感をもって職務に当たっていこうと思います。また、弥彦村の子どもたち、住民が社会的・道徳的にすばらしい人格を形成できるよう、さらには、これからの弥彦村がどのような方向性に進むべきなのか、地域の皆さんとともに勉強していきたいと思っています。

微力ではありますが、できる限り社会教育委員の活動に尽力させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

### 社会教育委員になって・・・本間 美幸

この度、社会教育委員をさせていただくことになりました本間美幸です。出身は油あげが有名な長岡市（旧栃尾市）です。弥彦村に住んで約21年になります。弥彦村には美しい景色と美味しい食べ物があり、豊かな村だなと日々感じながら過ごしています。

私は委員になるにあたり、社会教育委員って何？どんな活動をしているの？私にできるかな……。という疑問と不安しかありませんでした。ですが、先輩委員や他地域との合同

研修会で活動内容を聞き、役割について理解を深めているところです。

村には様々な会がありますが、社会教育委員の会が皆さんにとって一番身近な存在となるよう活動していきたいと思えます。村の子育てに関する要望や地域の課題など、どんな些細なことでもいいので一声かけてほしいと思えます。私自身弥彦村の一員として皆さんと共に考え、その想いを実現できるようお手伝いをさせていただきたいと思えます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

### 社会教育委員 頑張ります・・・那須 裕美子

この度、新しく社会教育委員の仲間入りをさせていただくことになりました。何の取り柄もない私が選ばれて、「いいのだろうか？一体何ができるのだろうか？」と、正直、不安で一杯です。

先日、初めての社会教育委員の研修会に参加してきました。他市町村の社会教育委員の方々と、グループワークを通して意見交換をする機会がありました。様々な取組が発表される中で、全く経験も知識もない私は、周囲に質問したり、助言をしてもらったりしかできませんでした。沢山の話を伺った上で、「自分は何ができるのか？それが果たして実現できるのか？」と、益々、不安が募ってしまいました。

自分自身もこの弥彦で生まれ、育ち、3人の息子たちの子育て地に選んだのも、ここ弥彦でした。今では、長男が社会人となり、少しずつ私の手を離れ、子育てが一段落したところです。子育てを経験した母として、また、主婦として、地域の皆様の行政等とのパイプ役となって、ふるさと「弥彦」に少しでも恩返しできたら幸せです。手探りしながら頑張りますので、よろしくお願いいたします

### 《いきいき県民カレッジ》

いきいき県民カレッジは、知事を学長として生涯学習社会の実現に向けて「いつでも、どこでも、自分の希望するものを学びたい」という県民のみなさんの要望に応えることを目的に実施しています。

ポイント1 県・市町村・大学・専門学校・NPO等の民間機関、さまざまな機関の講座が登録されています。

ポイント2 県内在住の方はどなたでも受講できます。

ポイント3 1時間1単位の認定で、一定単位を修得すると、学長から奨励証が交付されます。

#### ～入学から奨励証申請まで～

##### 入学

本冊子やインターネット「ラ・ラ・ネット」の掲載講座から希望講座を見つけ、実施機関に直接申し込み、受講＝いきいき県民カレッジ入学完了

##### 受講

講座終了後、実施機関で受講手帳にスタンプを押してもらるか、シールを受け取る。1時間＝1単位＝1スタンプ。手帳は各実施機関、もしくはカレッジ本部にあります。

奨励書  
申請

単位を修得し奨励証交付を希望する場合は、受講手帳の申請書に必要事項を記入し、カレッジ本部に受講手帳を送付する。奨励証はいくつかの賞をまとめて申請することもできます。

～お問い合わせ～

いきいき県民カレッジ本部

〒950-8602 新潟市中央区女池南3丁目1番2号 新潟県立生涯学習推進センター

TEL 025-284-6110 (代) FAX 025-284-6019

E-mail nlpc@mail.lalanet.gr.jp\_\_

興味のある方は、HPを検索してはどうでしょうか。

《第3回弥彦村交流会のご案内》

【日時】9月30日(土) 15:00～16:30

【会場】弥彦中学校1階食堂

【目的】 ① 地域の活性化を目指し、ボランティアや生涯学習に取り組んだり、興味があったりする人が一堂に会し、村のこれからについて意見交換をする。  
② 地域づくりのためのネットワークを構築する。

【内容】これまで2回実施した交流会と若彦会で出された意見に関して、実現できるものを取り上げて、実現するための協議を行う。

【申込】総合文化会館内、社会教育委員の会事務局 担当 橘 に電話で申し込むか、社会教育委員に直接申し込みください。事務局 TEL 0256-94-4311

【その他】大山鮮魚店で引き続き懇親会(会費4,000円)を行いますので、申込の際に、懇親会参加の意思もお伝えください。

委員長	堀 隆行(弥彦中学校長)	副委員長	平井 茂人(村山)
委員	本多 隆峰(麓一区)	委員	柏原 路子(麓二区)
委員	丸山 浩(弥彦)	委員	本間 美幸(弥彦)
委員	那須 裕美子(川崎)		

事務局 橘 芳延(教育課)

※ ご意見のある方は、近くの委員、もしくは中学校、教育委員会事務局にお電話ください。(中学校94-2101 事務局94-4311)